

Ⅲ. 単独決算の概要

1. 需 要

- ・ 他事業者への契約切り替えの影響などにより、販売電力量合計では、8.6%の減少となりました。

販売電力量

(単位：百万kWh)

	当第2四半期 累計期間 (A)	前第2四半期 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	前年同期比% (A)/(B)	前 期
低 圧	5,366	5,699	△ 333	94.2	13,315
高 圧 ・ 特 別 高 圧	6,032	6,767	△ 735	89.1	13,491
合 計	11,398	12,466	△ 1,068	91.4	26,806

2. 供 給

- ・ 泊発電所が全基停止していることに加え、出水率が89.5%と平年を下回ったことや、火力発電所の計画外停止・出力抑制などがありました。供給設備の適切な運用を図ったことから、安定した供給を維持することができました。

供給電力量

(単位：百万kWh)

	当第2四半期 累計期間 (A)	前第2四半期 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	前年同期比% (A)/(B)	前 期	
自 社	(出水率%)	(89.5)	(119.8)	(△ 30.3)	(111.5)	
	水 力	1,840	2,572	△ 732	71.6	3,846
	火 力	8,517	7,943	574	107.2	20,569
	(設備利用率%)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	原 子 力	-	-	-	-	-
新エネルギー等	63	57	6	109.7	135	
計	10,420	10,572	△ 152	98.6	24,550	
融 通 ・ 他 社 受 電	2,079	2,971	△ 892	70.0	5,458	
揚 水 用	△ 109	△ 72	△ 37	151.1	△ 200	
合 計	12,390	13,471	△ 1,081	92.0	29,808	

3. 収 支

(1) 収 益

- ・ 売上高は、販売電力量の減少はありましたが、燃料価格の上昇による燃料費調整制度の影響や再生可能エネルギーの固定価格買取制度の影響などにより、72億円(2.2%)の増加となりました。これに営業外収益を加えた経常収益は、62億円(1.9%)増加の3,307億円となりました。

(2) 費 用

- ・ 人件費は、ほぼ前年同期並みとなりました。
- ・ 燃料費・購入電力料は、販売電力量の減少はありましたが、燃料価格の上昇に加え、湯水や再生可能エネルギーの固定価格買取制度の影響などにより、223億円(22.5%)の増加となりました。
- ・ 修繕費は、火力発電所の定期検査基数の減少などにより、91億円(△19.7%)の減少となりました。
- ・ 減価償却費は、定率償却による逡減効果などにより、13億円(△3.6%)の減少となりました。
- ・ 支払利息は、ほぼ前年同期並みとなりました。
- ・ その他費用は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度に基づく納付金の増加などにより、52億円(5.8%)の増加となりました。
- ・ この結果、経常費用合計では、166億円(5.4%)増加の3,277億円となりました。

(3) 利 益

- ・ 以上により、経常利益は、104億円減少の30億円となりました。また、四半期純利益は、64億円減少の39億円となりました。

収支比較表

(単位：百万円)

		当第2四半期 累計期間 (A)	前第2四半期 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	前年同期比% (A)/(B)	前 期
経 常 収 益	売 上 高	329,613	322,368	7,245	102.2	677,141
	電 灯 料	125,707	126,839	△ 1,131	99.1	275,776
	電 力 料	140,009	145,408	△ 5,398	96.3	303,141
	そ の 他	63,896	50,121	13,775	127.5	98,222
	営 業 外 収 益	1,168	2,196	△ 1,027	53.2	2,942
	合 計	330,782	324,564	6,217	101.9	680,083
経 常 費 用	人 件 費	26,513	26,717	△ 203	99.2	53,369
	燃 料 費 ・ 購 入 電 力 料	122,134	99,735	22,398	122.5	234,294
	修 繕 費	37,431	46,597	△ 9,166	80.3	97,303
	減 価 償 却 費	37,811	39,207	△ 1,396	96.4	79,560
	支 払 利 息	7,460	7,675	△ 214	97.2	15,099
	そ の 他 費 用	96,407	91,160	5,246	105.8	194,617
	合 計	327,758	311,093	16,664	105.4	674,244
[営 業 利 益]		[9,927]	[19,822]	[△ 9,895]	[50.1]	[20,258]
経 常 利 益		3,023	13,471	△ 10,447	22.4	5,838
渴水準備金引当又は取崩し		△ 1,178	1,576	△ 2,755	—	1,208
特 別 損 失		—	—	—	—	1,542
税引前四半期(当期)純利益		4,201	11,894	△ 7,692	35.3	3,087
法 人 税 等		297	1,573	△ 1,276	18.9	△ 2,063
四 半 期 (当 期) 純 利 益		3,904	10,320	△ 6,415	37.8	5,150

(注) 今年度第1四半期より、税金費用について、税引前四半期純利益に年間見積実効税率を乗じて計算する方法から、年度決算と同様の税金費用計算を簡便的に行う方法に変更しております。この会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期累計期間については遡及適用後の数値を記載しております。